

富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)

進捗状況について

- (1)都市・地域総合交通戦略の概要 …………… P1～P2
- (2)各施策の実施状況 …………… P3～P11
- (3)進捗管理と計画推進 …………… P12

令和4年3月
富谷市

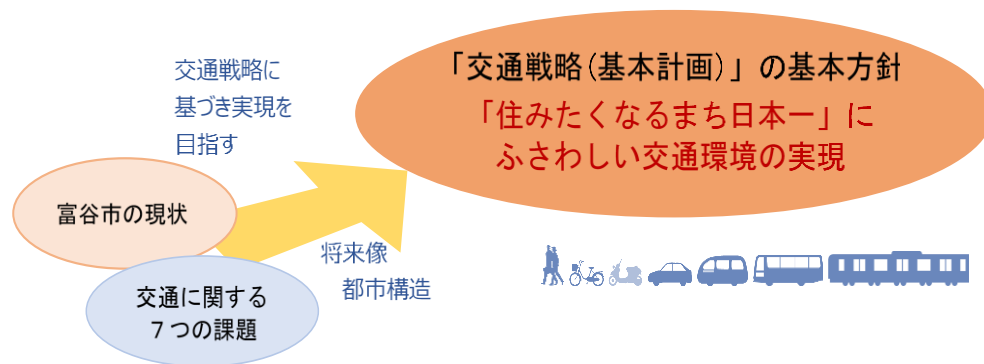


(1) 都市・地域総合交通戦略の概要

富谷市が目指す将来の姿を示した「富谷市総合計画」、重点施策を位置付けた「富谷市地方創生総合戦略」の実現に向けて交通施策の具体化を図り、「都市・地域総合交通戦略(基本計画)」を策定(令和2年3月)。基本計画は、「公共交通グランドデザイン(基本構想)(令和元年3月策定)」の具体計画として位置付け。

① 基本方針

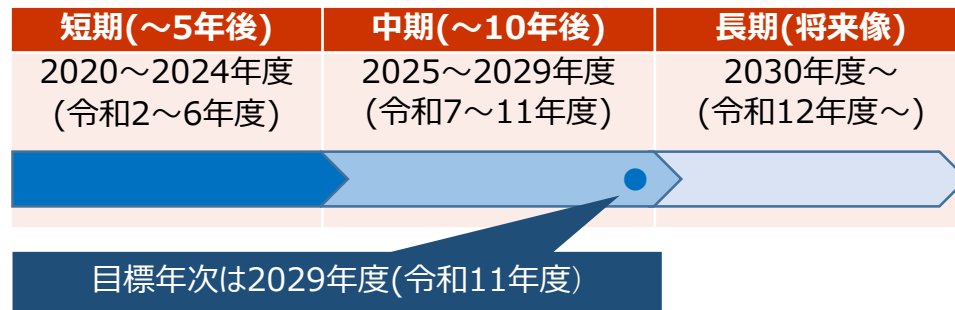
富谷市のまちづくりの将来像である「住みたくなるまち日本一」の達成を目指し、基本方針を、「住みたくなるまち日本一」にふさわしい交通環境の実現と設定し、関係者協働により関連施策に取り組む。



② 計画期間(目標年次)

短期的な取組として5年後、中期的な取組として都市の発展・成熟を想定し10年後として、**目標年次を令和11年度(2029年度)**と設定。

また、長期的な取り組みとして、令和12年度(2030年度)以降として設定。



※社会情勢や経済情勢の変化に応じて見直しを実施

(1)都市・地域総合交通戦略の概要

③ 将来の都市構造

拠点

○ 都市拠点: 大清水、成田、明石台地区

高度な機能を持つ商業施設や医療施設の立地、図書館及び児童屋内遊戯施設等の複合施設の設置予定など、市全域や市外からも人々が集う中心となる拠点。

○ 地域拠点: 富谷地区(新町周辺)

本市の歴史的景観が残る富谷(新町)地区や、市役所や産業交流プラザ、観光交流ステーション等が周辺に立地しており、住民や観光客等の人々が集う、行政・文化の中心となる地域の拠点。

○ 産業拠点: 成田北、高屋敷地区

工業・流通業務機能の誘致を促進するとともに、仙台北部道路など高速交通網の高い利便性を生かして計画的に整備を推進し、多くの就業者が集まる拠点。

軸

○ 都市主軸: 泉中央駅⇔明石台地区⇔

⇔成田地区⇔大清水地区

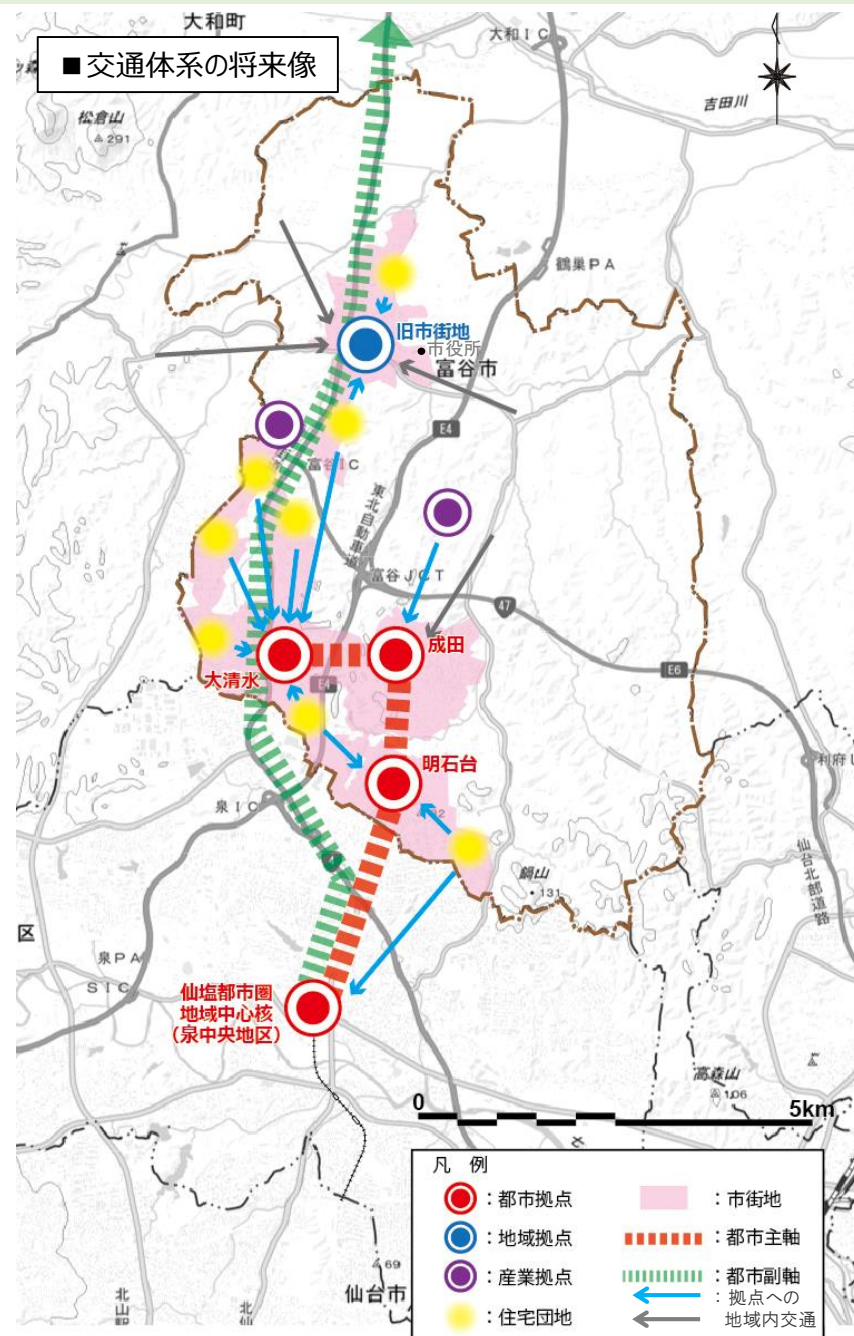
○ 都市副軸: 泉中央駅⇔富ヶ丘地区⇔大清水地区⇔

⇔富谷地区⇔大和町⇔大衡村

都市主軸を補完する軸及び、都市主軸と北部地域や地域外の大和町、大衡村を連絡する骨格となる軸

※ 都市機能の集約化

- ・立地適正化計画の策定(R4策定予定)
- ・都市計画マスタープランの策定(R4・R5策定予定)

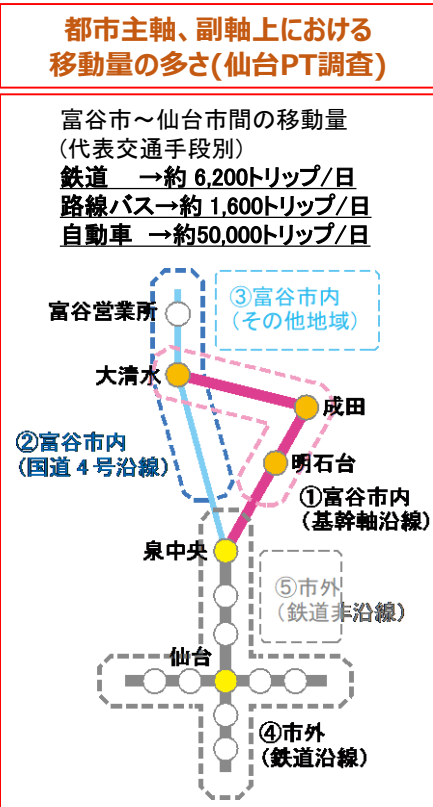
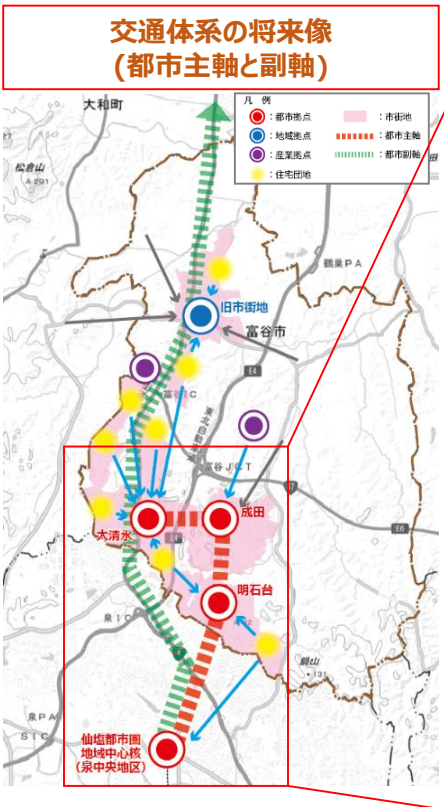


(2)各施策の実施状況※抜粋

施策①新たな軸となる基幹公共交通の整備

まちづくりの将来像である「住みたくなるまち日本一」を達成するための中心施策として、泉中央駅にかけての基幹公共交通軸の確立に向けた検討や施策の具体化を図る。

具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
主要バス路線の運行サービス強化 七北田西成田線における定時性の確保 【第1ステップ:バスを中心とした対応】	宮城交通 富谷市	基幹強化検討 運行強化、分かりやすさ強化		
新たな公共交通軸の事業化検討・実施 【第2ステップ:新たなシステムによる対応】	富谷市	基本計画策定 関係者調整	実施計画策定 関係者調整	事業化 (整備、導入)



基幹交通の整備に向けた検討

R2年度
「基幹軸新交通システム導入可能性調査」の実施

R3年度
「官民連携による新たな都市交通システムの整備手法検討調査(地下鉄整備)」の実施
 ※資料2参照

【第1ステップ(短中期): 既存バスを中心とした対応】
既存バス路線を活用し、主軸、副軸を中心に分かりやすさ向上や路線の維持強化

【第2ステップ(長期): 新たな方策による基幹公共交通軸の強化】
明石台地区-泉中央駅間の新たな公共交通軸の導入による機能強化

地下鉄整備もしくは
 ガイドウェイ・トランジット整備を想定

(2)各施策の実施状況※抜粋

施策③バス路線の再編(民間バス路線)

「**施策①基幹交通の整備**」や「**施策②交通結節点**」と連携し、バス路線の再編について、基幹公共交通軸、結節点を中心として、運行の効率性および利便性向上を図る。

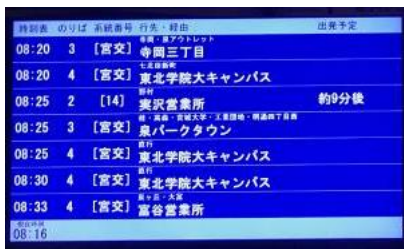
具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
主要バス路線の運行サービス強化 【第1ステップ:バスを中心とした対応】	宮城交通、 富谷市	基幹強化検討	運行強化、分かりやすさ強化	
新たな基幹公共交通の整備と 合わせたバス路線網の構築 【第2ステップ:新たなシステムによる対応】	宮城交通		計画	路線再編

【第1ステップ(短中期):既存バスを中心とした対応に併せ実施】

※既存バス路線による基幹公共交通の形成を行う

既存のバス路線を活用し、都市主軸(明石台・成田・大清水)や、都市副軸を中心に、分かりやすさ向上や路線の維持強化を図る。

- ①バス路線のわかりやすさ向上
 - ②バス接近情報(運行情報)の提供
 - ③運行サービス水準(本数、時間帯)の維持・強化
 - ④バス乗換案内サービスの充実※市民バス関連
 - ・ナビゲーションサービス(乗換検索・時刻表)の導入(R3.1~)
 - ・Google経路検索サービスへの掲載(R4予定)
- ※GTFS(標準的なバス情報フォーマット)の整備、
バス情報のオープンデータ化の検討



バス発車時刻案内
(デジタルサイネージ)泉中央駅



どこバス仙台(接近情報)
資料:宮城交通

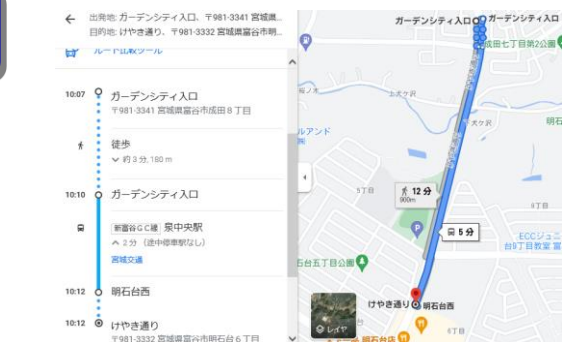
【第2ステップ(長期):新たな方策による基幹公共交通の強化】

※基幹公共交通の導入とあわせたバス路線網の構築を図る

基幹公共交通整備(地下鉄もしくはが「ト」ウェイ・トランジットを想定)に合わせ、市内路線網を構築し、明石台地区から泉中央駅間の速達性・定時性の向上に加え、都市軸や結節点を中心とした全体サービスの効率化により利便性の向上を進め、公共交通利用の促進を図る。



NAVITIME(バス乗換案内)市民バス※R3.1~



Google経路検索サービス 市民バス※R4.予定

(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑤市民バスの再編(富谷市・市民バス)

令和2年10月に第1次再編として大規模なダイヤ改正を実施。一定の利用がある**西部**、**南部循環線**は利用促進のため、**イオン循環便**(全13便)を新設。

※一般旅客自動車運送(道路運送法第3条)

具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
契約更新にあわせた第1次再編	富谷市	第1次再編		
市民バスの第2次再編 (路線変更等)	富谷市	計画	第2次再編	
新たな公共交通軸整備にあわせた第3次再編	富谷市		計画	第3次再編

▼第1次再編方針(路線一部変更、ダイヤ変更等)

路線名	再編
西部循環線	⇒需要・ニーズに応じた ダイヤ変更等の対応 および 需要が多い時間帯のサービス強化等 を検討。
南部循環線	
北部黒川病院線	⇒需要規模に対応した 交通システムやサービス水準の変更 を検討。
東部循環線	⇒広く分散する需要を効率的に対応するための交通サービスとして、 デマンド(予約)型交通化 を検討。 朝夕は通学対応としての必要性より 現状運行を維持 。
大亀山森林公園線	
大亀成田線	⇒広く分散する需要を効率的に対応するための交通サービスとして、 デマンド(予約)型交通化 を検討。



中型バス(3台)※R2.10~1台増車



マイクロバス(3台)

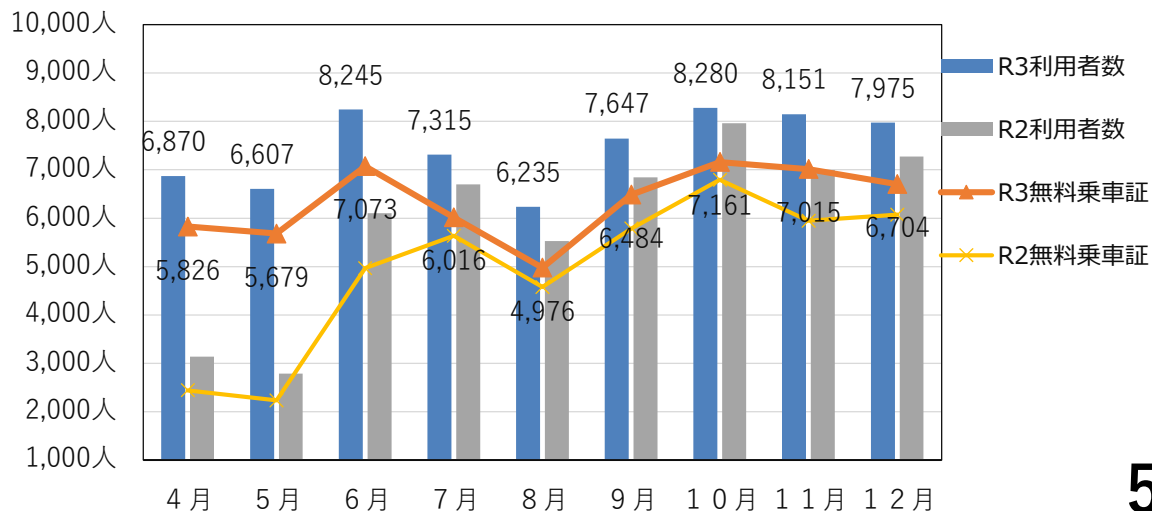
とみや市民バス

TOMIYA PUBLIC BUS



市民バスステッカー(側面)
※R3.4~

▼市民バス利用者数推移



(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑤市民バスの再編(富谷市・市民バス)

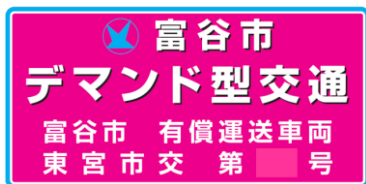
令和2年10月に実施した市民バス再編と併せ、市民バスの代替手段として市内の北部地域・東部地域に**デマンド(予約乗合)型交通**を導入。

※市町村運営有償運送(交通空白輸送)

具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
契約更新にあわせた第1次再編	富谷市	第1次再編		
市民バスの第2次再編 (路線変更等)	富谷市	計画	第2次再編	
新たな公共交通軸整備にあわせた第3次再編	富谷市		計画	第3次再編



デマンド型運行車両 トヨタ ノア 3台



デマンド車両
ステッカー【側面】

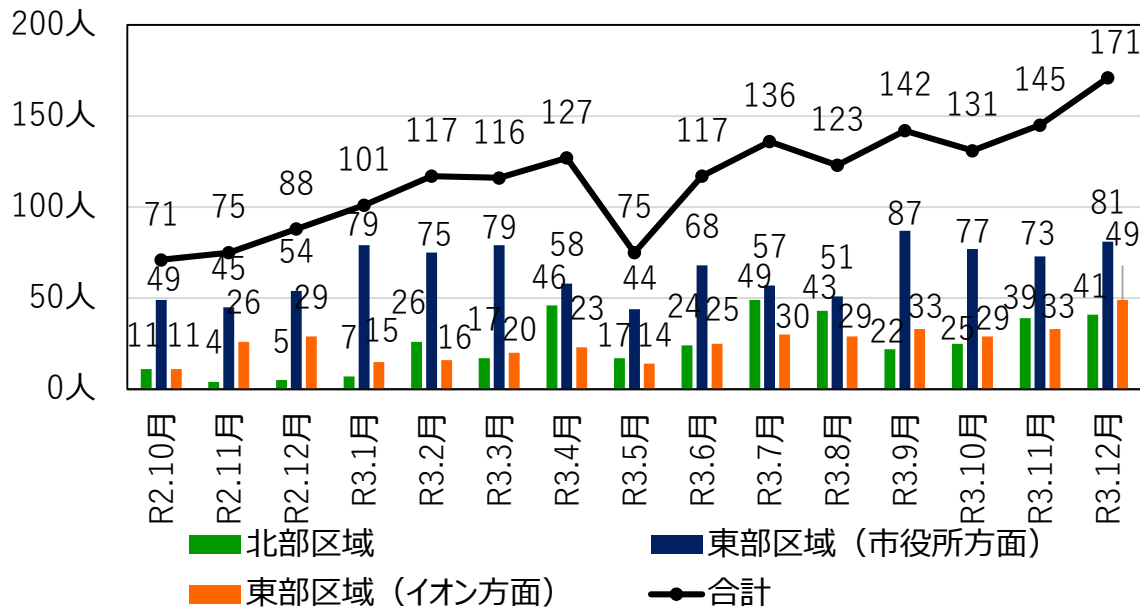
▼デマンド型交通登録者数(R4.2.1時点)

合計(区分別)	87名
70歳以上	66名
中学生以上	11名
障がい者(70歳以上含む)	9名
小学生	1名

▼デマンド型交通利用者数

年度別実績	運行日数	運行便数	利用人数	1日あたりの 利用人数
R2.10月~R3.3月	121日	369便	568人	4.7人
R3.4月~R3.12月	183日	800便	1,167人	6.4人

▼デマンド型交通利用者数推移



(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑧自転車利用環境の整備

「**施策②交通結節点**」と連携し、二次交通としての**サイクルアンドバスライド※**、駐輪施設の対応(結節点)、新たな交通としてのシェアサイクルを検討。

また自転車走行の環境整備(空間、安全確保)及びルール啓発を行う。

具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
大清水地区・イオン結節点におけるサイクルアンドバスライド施設の整備	富谷市	大清水地区サイクルアンドバスライド		
明石台地区におけるサイクルアンドバスライド施設の整備	富谷市	明石台地区サイクルアンドバスライド		明石台地区サイクルアンドバスライド
市内自転車走行環境整備の検討	富谷市		走行環境整備の検討	

▼明石台地区におけるサイクルアンドバスライド施設の整備

富谷市「明石台サイクル&バスライド」について

富谷市とみやぎ生協明石台店が協力連携し、最寄りのバス停から泉中央駅までの「サイクル&バスライド」を行っています。通勤通学やお出かけの際にぜひご利用下さい。

R3.4.1 企画政策課 **利用無料**

【サイクル&バスライドの利用イメージ】

- ①自宅から自転車で駐輪場へ
- ②自転車を駐輪
- ③最寄りのバス停からバスに乗って泉中央駅へ

利用日 平日(月曜日から金曜日)

駐輪料金 無料※バス運賃は通常料金となります。

駐輪場所 明石台生協店駐輪場(裏面のとおり)

最寄りのバス停 明石台六丁目(上桜木大清水線) 明石台二丁目(新富谷がーデンシティ線)

宮城交通バス時刻表はこちら

注意事項

- 駐輪場での盗難や事故等に関しては、利用者の責任において防止(鍵など)に努めてください。
- 事前申し込みは不要ですが、駐輪台数に限りがありますので、ご利用の際は注意願います。

みやぎ生協 富谷市 明石台店

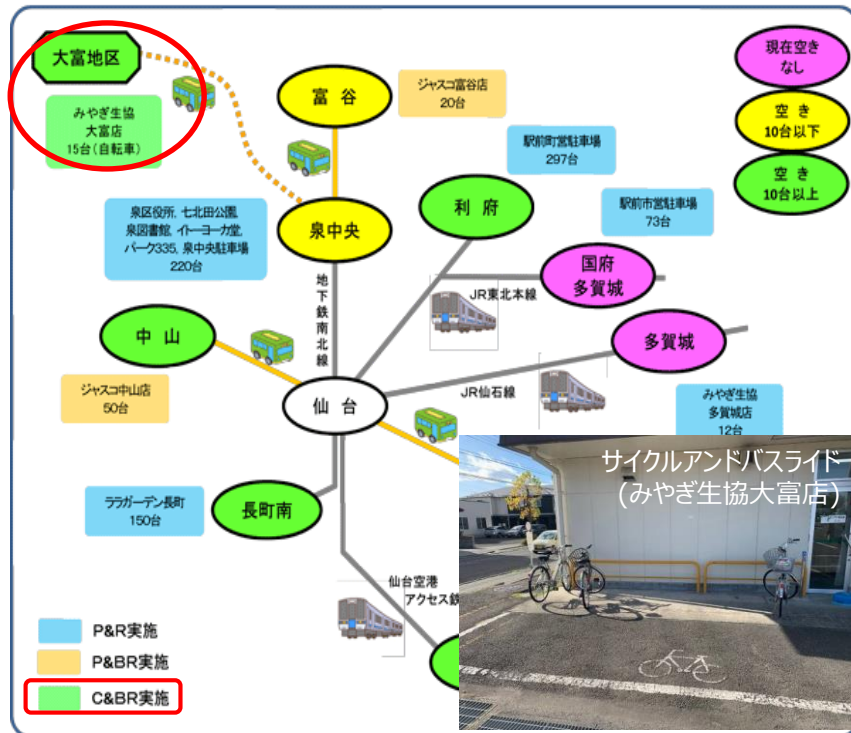
みやぎ生協 富谷市 明石台店

▲サイクルアンドバスライド (みやぎ生協明石台店)R2.10~

▲駐輪場表示ステッカー

▲明石台サイクル&バスライドチラシ

▼仙台都市圏パークアンドライドの実施状況(宮城県HP)



※サイクルアンドバスライド

自宅から自転車で最寄りのバス停まで行き、駐輪場に駐車してバスに乗換え、目的地に向かうこと。

(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑨ 共通運賃・乗り継ぎ割引の導入

個別交通の接続の中で、乗継運賃や、同区間の共通運賃、さらにはMaaS展開を見据えた定額運賃の可能性も含め検討。また現在実施中の乗り継ぎ割引の検証と制度改正を検討。

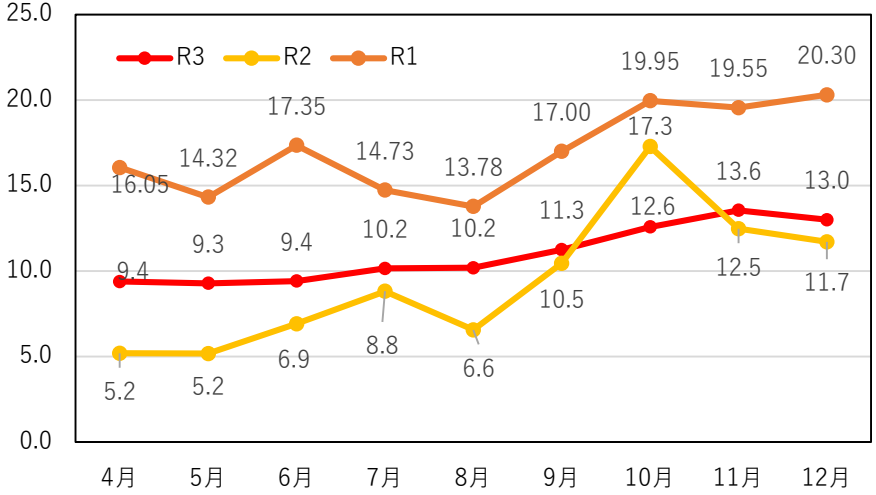
▼イオン富谷店を拠点とした市民バスと宮交バスとの乗継運行

- ・料金:大人片道100円
- ・区間:イオン富谷店～泉中央駅
- ・路線:上桜木大清水線



路線バス
往復乗車
補助券

1日あたりの利用枚数(枚)



具体施策	実施主体	短期(5年) 2020～2024	中期(10年) 2025～2029	長期 2030～
割引運賃適用、運賃体系の見直し	宮城交通、富谷市	割引・体系見直し		
支払いの一元化、定額制など新たなモビリティのあり方と合わせた支払い体系の構築(MaaS)	富谷市		MaaSの導入	

▼仙台MaaS(R3.10～)との観光連携



資料：仙台市

MIYAKOH FC パス

土日祝日限定 大人 1,000円 小児 500円

※デジタル乗車券「MIYAKOH FCパス(土日祝日限定の一日乗車券)」の購入者特典として、「とみやど」対象店舗で使用できるお得なクーポンを発行。

(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑩公共交通利用料金の補助

高齢者に対応した公共交通利用料金の拡充や将来の人口増加に対応し、居住選択のひとつとして公共交通利用への補助を検討。

具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
補助制度の検討・拡充	富谷市	補助制度 検討		
富谷市版モビリティ補助制度の 拡充	富谷市		補助制度 拡充	

▼とみぱす交付状況

単位(人)

	R1	R2	R3
高齢者 (うち免許返納)	356	299 (10)	230 (5)
障がい者	41	28	20
合計	397	327	250

▼市民バス無料乗車証交付状況

単位(人)

	R1	R2	R3
70歳以上 (手帳保持者除く)	660	706	666
手帳保持者 (70歳以上含む)	141	114	150
東日本大震災避難者	53	51	51
運転免許返納者	9	8	12
遠距離通学児童	255	300	320
計	1,118	1,179	1,199

※R4.2.1現在

高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみぱす」

- 対象者
 - ①70歳以上の方
 - ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している18歳以上の方
 - ③運転免許を返納した60歳以上の方
- 対象交通手段
宮城交通、市民バス、仙台市地下鉄等
- 助成額:年間2万円(うち1割自己負担)



市民バス無料乗車証

- 対象者
 - ①70歳以上の方
 - ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持する方
 - ③運転免許を返納した60歳以上の方
 - ④遠距離通学児童
 - ⑤東日本大震災避難者
- 対象交通手段
市民バスのみ



※タクシー利用料金の一部を助成するチケットを交付する、「**重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業**」を実施。(H30.10月～)

(2)各施策の実施状況※抜粋

施策⑫公共交通利用に係る啓発(モビリティ・マネジメント)及び低炭素型まちづくりの推進

利用促進のための総合時刻表、交通マップの作成や、子ども達への学校教育としてのモビリティ・マネジメント※教育、転入者向けの取組など具体化。

また低炭素・循環型社会の構築を図り、持続可能なまちづくりを推進。

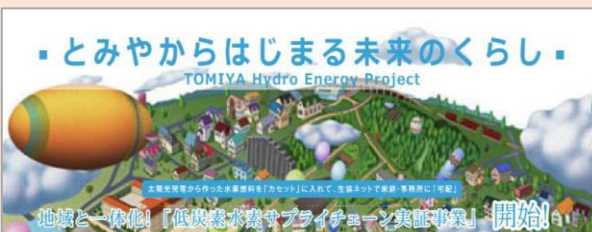
具体施策	実施主体	短期(5年) 2020~2024	中期(10年) 2025~2029	長期 2030~
総合時刻表、交通マップの作成	宮城交通、富谷市	総合時刻表、マップの作成	時刻表、マップの周知、広報	継続
学校教育としてのモビリティ・マネジメント教育、転入者向けの取組などの企画、実施	富谷市	MM教育等の企画	モビリティ・マネジメントの実施	継続



総合交通ブック(株創策)
※R4.4版(A4サイズ)




市民バス冊子
(A5サイズ)



富谷市低炭素水素プロジェクトについて



2019.10.25



富谷市「ゼロカーボンシティ」宣言

～2050年 二酸化炭素排出実質ゼロに向けて～


近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、猛暑や集中豪雨などの自然災害が頻発化、激甚化しています。本市においても、市民の暮らしが脅かされるような災害が身近に迫るなど、現在、まさに気候危機と言わなければならない状況であり、その対策は不可欠なものとなっております。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるように努力する」との目標が国際的に広く共有されるとともに、2018年に公表されたIPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)の特別報告書においては、「気温上昇を2℃よりリスクの低い1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」と示されています。

富谷市においては、まちづくりの将来像として掲げる「住みよくなるまち日本一」の実現に向け、環境政策の一環として平成29年度に環境省地域連携・低炭素水素技術実証事業「富谷市における既存物流網と純水素燃料電池を活用した低炭素水素サプライチェーン実証」の採択を受け、水素エネルギーの民生利用に向けた取組を進めております。

将来にわたって、安全安心に暮らすことができる豊かな環境を未来に引き継いでいくため、資源循環、エネルギーの地産地消など地球環境の貢献につながるまちづくりを進め、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」をオール富谷で取り組むことを宣言します。

令和3年2月10日



富谷市長 若日 裕哉

※モビリティ・マネジメント(MM)

一人一人のモビリティ(移動)が、個人的にも社会的にも望ましい方向(過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向)へ自発的に変化することを促す交通政策

(2)各施策の実施状況※抜粋

その他関連施策(市民バスの利用促進施策)

○イオン富谷との協働企画の実施(R2実施)

市民バスを利用してイオンモール富谷店へ来店する方々へ、イオンモール富谷の対象専門店でご利用できる「専門店100円値引券(R2.10)」、「地元応援5%オフ券(R3.1)」をバス車内に備付。



ハピネスモール
 富谷市民バスご利用でイオンモール富谷で降車された方に
11月1日～11月30日
専門店100円値引券
プレゼント
 富谷市民バスでイオンモール富谷にてご降車される方にイオンモール富谷で使える「専門店100円値引券」プレゼントいたします。(先着1,500枚)
 配布日 2020年11月1日(日)～11月30日(月)
 配布場所 富谷市民バス車内
 見本 100円値引券

- 配布期間 R2.11.1～30
- 配布実績 1,222枚

専門店100円値引券



地元応援!お得意さま限定
 イオンモール富谷 対象専門店
5%OFFカード
 有効期限:2021年9月30日(木)まで
 イオンモール富谷の裏面記載の対象専門店でご利用いただけます。
 ※他の割引特典やサービスとの併用はできません。※本カードをコピー、複製することはできません。
 ※一部対象外商品がありますので詳しくは対象店舗にお問い合わせください。
 ※対象店舗で本カードをご提示いただければ、期間中、何回でもご利用いただけます。
イオンモール富谷 専門店街

- 配布期間 R3.1.4～2.28
- 配布実績 838枚

地元応援5%オフ券

○デジタルサイネージの導入(R4実施予定)

行政情報や地域情報の広告配信を行う「デジタルサイネージ」を中型バス3台に導入し、市民バスの利用促進を図る。



【市民バス(中型)】



【デジタルサイネージ】出典:表示灯(株)

(3)進捗管理と計画推進

都市・地域総合交通戦略の12施策や計画を推進するため、実施プロセスや課題の共有、施策実施後の評価指標の達成状況の評価・検証を踏まえて、適宜改善・見直しを行うPDCAサイクルにより、進捗管理を行う。

	短期（5年）	中期（10年）	長期（将来像）
	2020～2024 年度	2025～2029 年度	2030 年度～
施策実施確認 内容の評価 (プロセス評価)	事業実施 実施状況の毎年の確認		
目標の達成 状況の評価 (効果の評価)	短期時点の 評価指標 中間年の目標評価	中期時点の 評価指標 中間年の目標評価	長期時点の 評価指標 最終年の目標評価
課題共有 改善と反映	実施の課題共有・改善検討	実施の課題共有・改善検討	実施の課題共有・改善検討

令和6年度に、目標指標の中間評価を行い、事業全体の効果と進捗状況を把握し、必要に応じて改善等を行う。

目標年次である令和11年度には、実施事業全体の進捗状況と評価指標の達成状況を見直し、総合交通戦略の改定を進める。

